

# こどもの発達センターひいらぎ 児童発達支援事業 (概要)

---

◎令和元年度 通所事業 参加申込者数及び利用者数（令和元年12月1日現在）

クラス	定員 (1日あたり)	参加申込者数	利用者数
① 親子療育通所事業 (めだかクラス 法外事業)	40名	42名 (前年同月比：84%)	40名
② 単独療育通所事業 (くじらクラス 法内事業)	28名	52名 (前年同月比：101%)	47名
③ 課題別学習通所事業 (まんぼうクラス 法内事業)	35名	80名 (前年同月比：103%)	77名

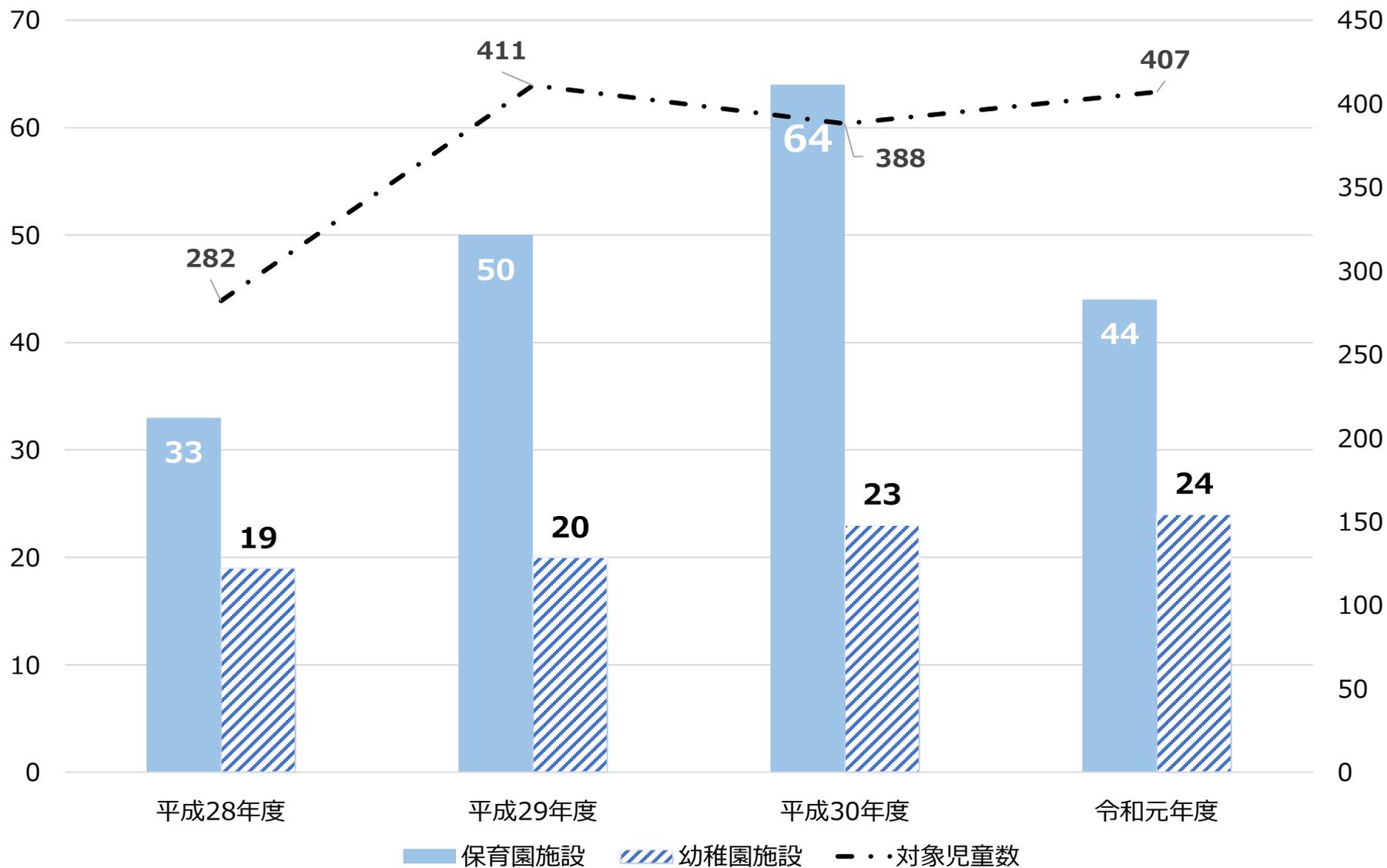
※対前年度比は、小数点以下切り捨てとする。

◎通所事業利用者 就学予定先〔令和元年度末 事業利用終了者の見込み〕  
(令和元年12月1日現在)

令和元年度末 利用終了者数	就学予定先	就学先予定人数
50名	特別支援学校	2名
	市内小学校 (固定制特別支援学級・特別支援教室 ・通常の学級)	48名

(件) ひいらぎ訪問件数・対象児童数 (平成28-令和元年度(令和元年12月1日現在))

(人)



## ○令和2年度の取り組み（予定）

- (1) 通い先（療育機関・幼稚園・保育園等）がない児童の発生を極力抑える。
- (2) アウトリーチによる園訪問の実績を踏まえ、訪問による相談支援体制を充実させる。
- (3) 新規相談までの待機時間を短縮させる（相談担当職員の配置増）。